

高耐候性 硬質ポリ塩化ビニル管・継手

エスロン[®]パイプ[®] VP UVストロング[®] エスロン[®]DV継手[®] NEW

パイプも継手も2層構造で
 色調変化と物性低下を抑制!

内層：硬質ポリ塩化ビニル樹脂

外層：耐候性向上樹脂

UVストロング[®]に
 DV継手が新登場!

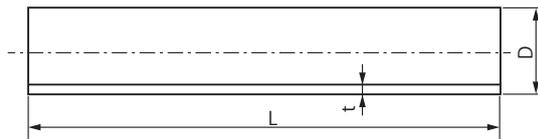
●ラインアップ

呼び径	パイプ (4m)	DV継手 NEW										
		ソケット	インクリーザ	90°エルボ	90°大曲がり エルボ	45°エルボ	90° Y	90°大曲がり Y	45° Y	差込 ソケット	やりとり ソケット	ネジ式 掃除口
25	◎											
40	◎	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
50	◎	○	○×40	○	○	○	○	○	○	○	○	○
65	◎	○	○×40,50	○	○	○	○	○	○	○	○	○
75	◎	○	○×40,50,65	○	○	○	○	○	○	○	○	○
100	◎	○	○×40,50,65,75	○	○	○	○	○	○	○	○	○
125	◎	○	○×75,100	○	○	○	○	○	○	○	○	○
150	◎	○	○×100,125	○	○	○	○	○	○	○	○	○
200	◎											

◎…標準在庫品 ○…納期は弊社営業所までお問い合わせください

エスロンUVストロング DV継手の品揃え

直管



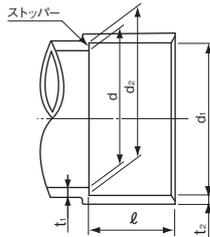
使用上の注意
 寸法はJIS K 6741に準拠しておりますが、飲料用水道配管には使用できません。

単位:mm

呼び径	外径D	厚さ t	長さ L	参考質量 (kg/m)
25	32	3.1	4000±10	0.448
40	48	3.6		0.791
50	60	4.1		1.122
65	76	4.1		1.445
75	89	5.5		2.202
100	114	6.6		3.409
125	140	7.0		4.464
150	165	8.9		6.701
200	216	10.3	10.129	

(備考) 参考質量は参考のために示すものであって、規格の一部ではありません。

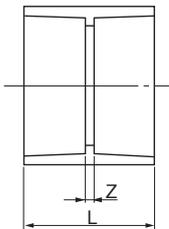
受口共通寸法



単位:mm

呼び径	d ₁		d ₂		ℓ		d		t ₁	t ₂
	基本寸法	許容差	基本寸法	許容差	基本寸法	許容差	基本寸法	許容差	最小寸法	最小寸法
40	48.30	±0.30	47.80	±0.30	22	±1	40.0	±0.9	2.7	2.5
50	60.35	±0.30	59.75	±0.30	25	±1	51.0	±0.9	3.1	3.0
65	76.40	±0.30	75.70	±0.30	35	±1	67.0	±0.9	3.1	3.0
75	89.45	±0.30	88.65	±0.30	40	±2	77.2	±0.9	3.6	3.4
100	114.55	±0.35	113.55	±0.35	50	±2	98.8	±1.0	4.5	4.3
125	140.70	±0.40	139.40	±0.40	65	±2	125.0	±1.2	5.4	4.7
150	165.85	±0.45	164.25	±0.45	80	±2	145.8	±1.3	6.3	5.6

ソケット (DS)

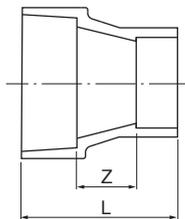


単位:mm

呼び径	Z	L	該当規格
40	3	47	JIS K 6739
50	3	53	JIS K 6739
65	3	73	JIS K 6739
75	4	84	JIS K 6739
100	4	104	JIS K 6739
125	4	134	JIS K 6739
150	4	164	JIS K 6739

注 1. Zの許容差は±2mmとする。
 2. Lは標準寸法を示す。

インクリーザ (IN)

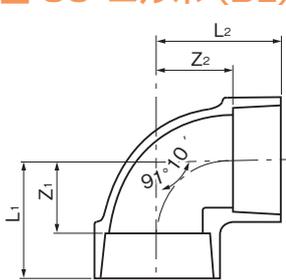


単位:mm

呼び径	d ₁	d ₂	該当規格	呼び径	d ₁	d ₂	該当規格
50×40	20	67	JIS K 6739	100×50	30	105	JIS K 6739
65×40	20	77	JIS K 6739	100×65	30	115	JIS K 6739
65×50	20	80	JIS K 6739	100×75	30	120	JIS K 6739
75×40	25	87	JIS K 6739	125×75	35	140	メーカー規格
75×50	25	90	JIS K 6739	125×100	35	150	JIS K 6739
75×65	25	100	JIS K 6739	150×100	40	170	JIS K 6739
100×40	30	102	JIS K 6739	150×125	40	185	JIS K 6739

注 1. Zの許容差は±2mmとする。
 2. Lは標準寸法を示す。

90°エルボ (DL)

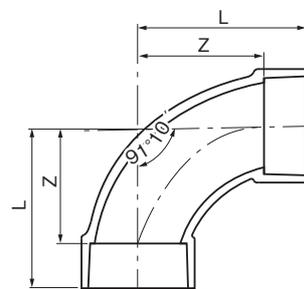


単位:mm

呼び径	Z ₁	Z ₂	L ₁	L ₂	該当規格
40	27	27	49	49	JIS K 6739
50	33	33	58	58	JIS K 6739
65	42	42	77	77	JIS K 6739
75	48	48	88	88	JIS K 6739
100	62	62	112	112	JIS K 6739
125	75	75	140	140	JIS K 6739
150	88	88	168	168	JIS K 6739

注 1. Zの許容差は±2mmとする。
 2. 流れ角度91°±10'の許容差は±30'とする。
 3. Lは標準寸法を示す。

90°大曲がりエルボ (LL)

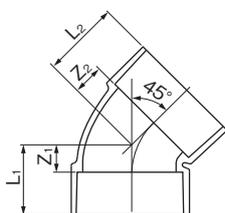


単位:mm

呼び径	Z	L	該当規格
40	52	74	JIS K 6739
50	66	91	JIS K 6739
65	90	125	JIS K 6739
75	100	140	JIS K 6739
100	128	178	JIS K 6739
125	140	205	JIS K 6739
150	170	250	JIS K 6739

注 1. Zの許容差は±2mmとする。
 2. 流れ角度91°±10'の許容差は±30'とする。
 3. Lは標準寸法を示す。

45°エルボ (45L)



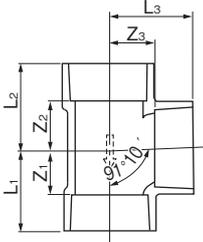
単位:mm

呼び径	Z ₁	Z ₂	L ₁	L ₂	該当規格
40	14	14	36	36	JIS K 6739
50	18	18	43	43	JIS K 6739
65	22	22	57	57	JIS K 6739
75	25	25	65	65	JIS K 6739
100	30	30	80	80	JIS K 6739
125	38	38	103	103	JIS K 6739
150	44	44	124	124	JIS K 6739

注 1. Zの許容差は±2mmとする。
 2. Lは標準寸法を示す。

90° Y (DT)

単位:mm

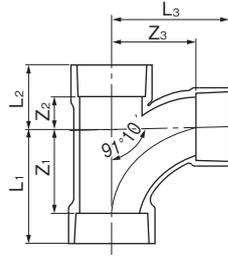


呼び径	Z ₁	Z ₂	Z ₃	L ₁	L ₂	L ₃	該当規格
40	27	27	27	49	49	49	JIS K 6739
50	34	34	34	59	59	59	JIS K 6739
65	42	43	42	77	78	77	JIS K 6739
75	48	49	48	88	89	88	JIS K 6739
100	62	63	62	112	113	112	JIS K 6739
125	75	76	75	140	141	140	JIS K 6739
150	89	90	89	169	170	169	JIS K 6739

- 注 1. Z₁, Z₂, Z₃の許容差は±2mmとする。
 2. 流れ角度91°10'の許容差は±30'とする。
 3. 流れ方向を示す矢印を図のように外側に突き出しにする。
 4. L₁, L₂, L₃は標準寸法を示す。

90°大曲がりY (LT)

単位:mm

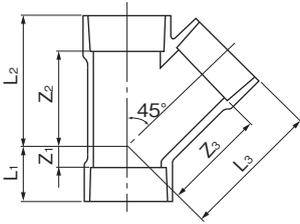


呼び径	Z ₁	Z ₂	Z ₃	L ₁	L ₂	L ₃	該当規格
40	52	23	52	74	45	74	JIS K 6739
50	66	26	66	91	51	91	JIS K 6739
65	90	33	90	125	68	125	JIS K 6739
75	100	30	100	140	70	140	JIS K 6739
100	128	45	128	178	95	178	JIS K 6739
125	140	50	140	205	115	205	JIS K 6739
150	170	65	170	250	145	250	JIS K 6739

- 注 1. Z₁, Z₂, Z₃の許容差は±2mmとする。
 2. 流れ角度91°10'の許容差は±30'とする。
 3. L₁, L₂, L₃は標準寸法を示す。

45° Y (Y)

単位:mm

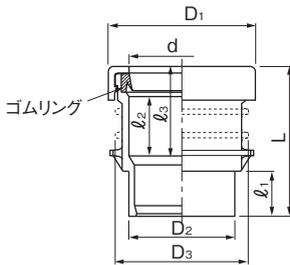


呼び径	Z ₁	Z ₂	Z ₃	L ₁	L ₂	L ₃	該当規格
40	12	58	62	34	80	84	JIS K 6739
50	20	72	78	45	97	103	JIS K 6739
65	20	92	98	55	127	133	JIS K 6739
75	26	106	115	66	146	155	JIS K 6739
100	32	134	144	82	184	194	JIS K 6739
125	38	172	175	103	237	240	JIS K 6739
150	44	204	210	124	284	290	JIS K 6739

- 注 1. Z₁, Z₂, Z₃の許容差は±2mmとする。
 2. L₁, L₂, L₃は標準寸法を示す

差込ソケット (ES)

単位:mm

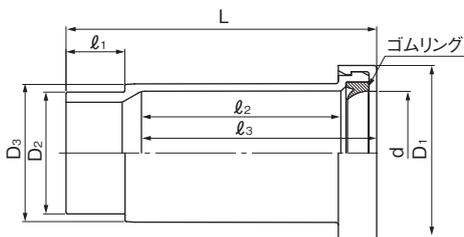


呼び径	D ₁	D ₂	D ₃	d	L	l ₁	l ₂	l ₃	ゴムリング材質
40	69	48	60	48.9	80	23	34	48	CR or EPDM
50	85	60	76	60.8	85	26	35	51	CR or EPDM
65	110	76	86	77.1	103	36	37	58	CR or EPDM
75	118	89	114	90.0	113	41	44	65	CR or EPDM
100	148	114	140	115.2	134	51	51	76	EPDM
125	181	140	165	141.2	160	66	53	83	EPDM
150	211	165	191	166.3	191	83	62	96	EPDM

- 注 1. D₃の寸法は支持金具取付部寸法を示す。
 2. 65以外は点線の通りのリブが付いている(固定バンド用)。

やりとりソケット (LES)

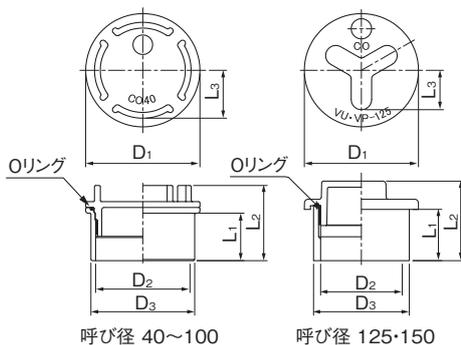
単位:mm



呼び径	D ₁	D ₂	D ₃	d	L	l ₁	l ₂	l ₃	ゴムリング材質
40	69	48	54.0	48.9	121.5	23	78	92.0	CR or EPDM
50	85	60	67.0	60.8	134.5	26	85	101.0	CR or EPDM
65	106	76	86.5	77.1	170.0	36	107	122.0	CR or EPDM
75	120	89	99.0	90.0	195.0	41	124	144.5	CR or EPDM
100	150	114	125.0	115.2	236.0	51	151	176.0	EPDM
125	181	140	151.0	141.2	290.5	66	183	212.5	EPDM
150	211	165	178.9	166.3	351.0	80	223	256.5	EPDM

ネジ式掃除口 (CO)

単位:mm



呼び径	D ₁	D ₂	D ₃	L ₁	L ₂	L ₃	Oリング材質
40	55	41	48	23	44.5	24	SBR
50	68	51	60	26	47.5	29	SBR
65	84	69	76	36	57.5	36	SBR
75	98	81	89	41	65	42	SBR
100	125	104	114	51	76	65	SBR
125	154	125	140	70.6	100	03	SBR
150	181	146	165	87.7	120	80	SBR

- 注 1. ネジ部はJIS B 0202(管用平行ネジ)とする。

1 パイプの切断

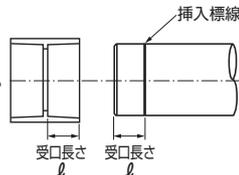
パイプは管軸に対して直角に切断します。
斜め切れや段切れがあると、接合強度が低下します。

2 切断面の面取り

切断端面は、面取り器などを用いて内外面全周にわたり軽く糸面取りを行ってください。バリやカエリのないよう管端面もきれいに仕上げてください。

3 挿入標線の記入

パイプ管端より受口長さ l の位置に挿入標線を記入します。



呼び径	40	50	65	75	100	125	150
l	22	25	35	40	50	65	80

4 接合準備

1) 角度合わせ

継手にパイプを仮挿入して、水準器などで、目的の角度に調整した後、挿入時の目安となるように、油性フェルトペンでパイプと継手の両方に合いマークを記入します。

2) 挿入治具の装着(呼び径65以上)

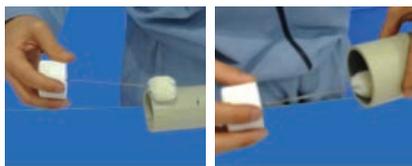
呼び径65以上の場合は、接着剤塗布後、速やかに挿入作業ができるように、挿入治具を予め装着しておきます。

5 パイプ・継手の清浄処理

接合部の継手受口内面およびパイプ外面に付着した汚れを乾いたウエスできれいに拭き取ります。

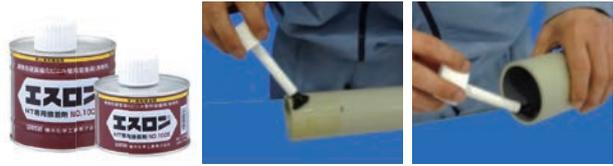
6 プライマーの塗布

UVストロング用プライマーエスロンP-810をパイプおよび継手の接合面に塗布します。



7 接着剤の塗布

エスロン接着剤NO.100Sをパイプおよび継手の接合面に塗布します。



8 接合

接着剤を塗布後、合いマークを合わせ、速やかにパイプを標線まで挿入し、そのまま保持します。保持時間は右表を目安に保持し、抜け出ないことを確認してください。

気温(季節)	呼び径
夏場	40 ~ 150
冬場	30秒以上

9 はみ出した接着剤の拭取り

接続部にはみ出した接着剤をウエス等で拭き取ります。

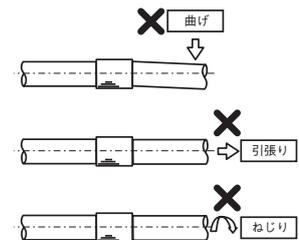
●はみ出した接着剤を放置すると、接着剤に含まれている有機溶剤がパイプや継手に作用して、クラックが発生するなど漏水の原因となります。

10 養生

接合後の配管は、接着剤が固まるまで接続部に無理な力が加わらない状態で静置します。

配管の試験や実用は、養生時間が経過してから行ってください。

接続後の養生時間は常温で24時間以上を標準とします。ただし、冬場(低温時)においては48時間以上とします。



11 検査

施工後の配管は、満水試験で漏水の有無を確認してください。

●満水試験は、最終の接着接合が終了してから少なくとも24時間以上経過してから実施してください。

●器具付け後は、通水試験を実施してください。

●空気圧で加圧を行った際に、万が一、管及び継手が割れた場合には空気の膨張で激しく飛散して重大なけがをする恐れがありますので行わないでください。

●配管材を傷める場合がありますので、ガス漏れ検査用スプレーなどは使用しないでください。

⚠ 注意事項

●使用用途

エスロンDV継手UVストロングは、屋外一般排水用途です。

●使用温度

差込ソケット等で適切な伸縮処理が施されている場合、60℃以下で使用可能です。

その他、注意事項は技術資料等をご参照ください。

積水化学工業株式会社 環境・ライフラインカンパニー

プラント管材ホームページ <https://www.eslon-plant.jp/> E-mail: eslon_plant@sekisui.com

東北支店
設備システム営業所 022(217)0608

東日本支店 建築営業部
東京設備システム営業所 03(5521)0620
関東設備システム営業所 048(646)0160
横浜営業所 045(311)9115
静岡営業所 054(275)0720
甲信営業所 0263(38)1220
東関東営業所 043(204)5070

中部支店
設備システム営業所 052(307)6806

西日本支店
近畿設備システム営業所 06(6365)4506
中国設備システム営業所 082(224)6251
北陸営業所 076(231)4245
京滋営業所 075(662)3418
四国営業所 087(821)2113

九州支店
設備システム営業所 092(271)1314

積水化学北海道(株)
直需・ストック営業部 011(737)6330

お客様相談室【東京】 03(5521)0505
【大阪】 06(6365)4133

エスロンタイムズ on the Web
プラント管材(生産設備)サイト
<https://www.eslon-plant.jp>



*印刷のため製品の色調は実物とは異なる場合があります。
*記載事項は予告なく変更する場合があります。

2019年 6 月 初 版

エスロンUVストロング
DV継手パンフレット

積水化学工業株式会社
プラントシステム事業部

ツールコード

No. 06255

2019. 6. 3TH TX